

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	夢をはぐくむ高校教育推進事業				事業番号	038-042	
担当部署名	教育委員会事務局	局	学校教育部	部	教育課程課	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(2)子どもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進		
			有	取組の方向性	②新しい時代に必要な資質・能力の育成					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—			目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市計 画 2021-2025	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに		ターゲット	4.1		
			有	取組	総合的な学力の育成					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—			目標値	—	

2	関連計画	堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン		
3	事業開始年度	平成 20 年度	点検対象年度（堺市基本計画2030）	令和 12 年度
4	実施根拠	教育基本法、学校教育法、高等学校設置基準		

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁		
6	事業の対象	堺高等学校への進学を希望する大阪府内の中学校 3 年生と堺高等学校在籍生徒及びその保護者（令和7年度オープンスクール等に参加の中学 3 年生335名、堺高校在籍生徒数646名）実数は把握していない。	対象数	単位
			981	人
7	事業の目的	専門性の高い教育を通して生徒一人ひとりの個性と能力を引き出し、生徒の進路目標を実現するための教育を展開し、本市はもとより様々な分野や国際的に活躍する人材を育成し、市民からの信頼に応え、地域と連携した教育を進める。		
8	事業内容	各々の専門性の深化・充実や、大学等の高等教育につながる学力の向上などを進めるため、科学的な思考や創造力を高める教育、体験的で実効性をともなう教育、企業・大学など外部機関と連携した教育など、多様な教育を実践する。		
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—		
9	主な支出先	委託業者への委託、備品購入及び海外研修派遣生徒への補助		
10	公民連携・協働事業	—		

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標
	生徒対象の学校評価アンケートにおいて、「堺高校を選んでよかった」と回答した生徒の割合	%		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
			目標値	85	85	85	85
			実績値	86	85		
達成率	101%	100%					
当該指標を選定した理由		教育内容の総合的な充実の度合いを測るため。					
目標値の設定根拠・算出方法		当該年度実施のアンケートで「堺高校を選んでよかった」と回答した生徒の回答数を、当該年度実施のアンケート回答数で割った割合を指標とした。					

12	活動指標	単位		実績		目標	
	生徒対象の学校評価アンケートにおいて、「堺高校の進路指導は充実している」と回答した生徒の割合	%		令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			目標値	85	88	88	
			実績値	88	88		
達成率	104%	100%					
当該指標を選定した理由		キャリア教育の充実度や、卒業後の進学先及び就職先に対する生徒の満足度を測るため。					
目標値の設定根拠・算出方法		当該年度実施のアンケートで「堺高校の進路指導は充実している」と回答した生徒の回答数を、当該年度実施のアンケート回答数で割った割合を指標とした。					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	夢をはぐむ高校教育推進事業	事業番号	038-042
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	8,998	18,991	35,330	28,014	14,321
	財 国支出金	0	9,999	7,500	4,571	3,000
	源 府支出金	0	0	0	0	0
	内 市債	0	0	0	0	0
	訳 その他（子ども教育ゆめ基金）	700	500	700	700	700
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	8,298	8,492	27,130	22,743	10,621
14	人件費（b）	6,480	6,480	6,720	6,720	6,960
15	年間経費（c）=(a)+(b)	15,478	25,471	42,050	34,734	21,281

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	決算				R7	決算		
16	謝礼金	R8	予算	99	99	会計年度任用職員関係（報酬、職員手当、旅費）	R8	予算	2,728	2,728
		R7	決算	698	698		R7	決算	2,778	2,778
	海外交流関係（補助金、旅費など）	R8	予算	1,136	436	負担金（産業教育フェア、進学フェア）	R8	予算	264	264
		R7	決算	1,478	778		R7	決算	233	233
	委託料（人材派遣、高大連携）	R8	予算	2,018	2,018	消耗品費・印刷製本費・保険料	R8	予算	742	742
		R7	決算	2,270	2,270		R7	決算	819	819
	実習機器等修繕料・点検料	R8	予算	990	990	高校改革関係（印刷製本費、旅費等）	R8	予算	0	0
		R7	決算	999	999		R7	決算	501	501
	実習機器等備品購入費	R8	予算	15,465	15,465	高等学校等デジタル人材育成支援事業費	R8	決算	4,572	1
		R7	決算	945	945		R7	予算	3,600	600

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

17	区 分		単位	令和6年度	令和7年度
	①	堺高校全日制生徒数	人	629	646
	②	上記①にかかる年間経費	千円	25,471	34,734
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	40,494	53,768
	算出についての説明等				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	・成果指標は目標値と実績値は85%で一定の効果があつたと見受けられる。 ・活動指標は目標値を達成しており、進学指導を工夫していたことがわかる。 ・令和7年度においては、台湾への短期研修を実施することができた。今後も継続的に実施される見込みである。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	・台湾への短期海外研修を実施し、また、台湾の高校生が堺高校に訪問し、授業や部活動等の交流を実施した。 生徒の外国語および外国の文化への興味関心が高まり、学習意欲の向上につなげることができた。 ・生徒個々が希望する進路目標を実現するため、外部講師を招聘しての講演等を実施したことで、生徒の学習意欲を高め、自己のキャリア形成の方向性と関連付けた専門教育の充実をはかることができた。 ・今後も、生徒個々の個性と能力を引き出し、生徒の進路目標を実現するための教育を展開する。また、本市はもとより様々な分野や国際的に活躍する人材を育成し、市民からの信頼に応え、地域と連携した教育を継続する。
----	---

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）

20	必要性	■ 高い □ 低い	・本事業は堺高校の全日制、定時制における、理数・工業・商業の分野で様々な教育実践を可能にしている事業である。大学や産業界との連携事業をはじめ、海外研修や校内で行われるオンライン交流に必要な物品、そして教育活動の成果を形にする冊子など今後の堺高校の教育活動を支える上で、高い必要性和有効性を持ち合わせている。 ・また令和10年度の学校改革に向けて必要な職員向け研修などにおいても欠くことのできない事業である。
	有効性	■ 高い □ 低い	